

平成23年第3回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

平成22年第3回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
9 月 14 日	1	岡 部 政 一	無 所 属
	2	佐 藤 弘 信	無 所 属
	3	佐 川 勇 司	無 所 属
	4	佐 藤 一 夫	無 所 属
	5	高 木 節 男	無 所 属
	6	岡 部 淳 一	日本共産党
	7	近 内 光 英	無 所 属

番号	質問者	質問事項	要 旨
1	4 番 岡部 政一	1. 古殿小学校の環境について (町長・教育長)	(1) どのような校風、特徴を作り上げて行くのか。 (2) 校庭の除染は考えていないのか。 (3) 児童を対象にした放射線量の学習はしているのか。 (4) 脱原発についての考え方は。 (5) 再生可能エネルギーの考え方は。 (6) 太陽光発電で行内の電気をどれ位、賄っているのか。
		2. 主要幹線道路いわき石川線の通行止について (町 長)	(1) 主要幹線の道路として、仮復旧の工事が遅すぎると思うがどうか。また、認識は甘いと思うがどうか。 (2) 通行止による町の経済的影響をどのように捉えているのか。 (3) 今後の本復旧の見通しに変化はないのか。水沼地区の土石崩落の再発はないか。 (4) 迂回路の整備の見通しと、重要性の認識について考えはあるか。
2	1 番 佐藤 弘信	1. これからの町財政の見通しについて (町 長)	(1) 今後の町税等の見通しを伺う。 (2) 国と地方自治体の関係を上下主従の関係から対等・協力の関係へと改め、地域の実情にあった行政サービスを展開できるよう「地域主権」改革の実現を目指す掲げていますが、この「地域主権」をどのように捉えているか伺う。 (3) 三位一体の改革により地方交付税は削減されているが、わが町における地方交付金の推移はどのようになっているか伺う。 (4) 現在町の基金額はどのようになっているか伺う。 (5) 起債残高と償還方法はどのようになっているか伺う。 (6) 時限立法である過疎債等を含め、地方交付税・補助金等が削減されていく場合、町財政上どのような影響が考えられるか伺う。
3	2 番 佐川 勇司	1. 子育て世代安住の環境づくりについて (町 長)	(1) 妊婦、乳幼児、児童に対する放射線測定委託の具体的健康管理内容と、問題値の場合どのような対応か。 (2) 放射線軽減化事業補助金に対する各行政区の事業内容と線量計貸出しについての考えはどうか。 (3) 簡易水道だけでなく山間部の引き水等飲料水の安全値の確認とその住民への広報対応はどうか。 (4) 収穫を迎える町内農産物の放射能検査対応と町民へのその結果広報はどうか。

番号	質問者	質問事項	要 旨
3	2番 佐川 勇司	1. 子育て世代安住の環境づくりについて (町 長)	(5) 町外からの定住希望者に対する空家(貸家売家)等の紹介窓口とその広報状況はどうか。 (6) 低価格の町営住宅や定住条件付き無償分譲地事業の取り組みはどうか。 (7) 子育て父母の就労支援である児童クラブの次年度以降に対する通年運営の考えはどうか。また、施設建設についてはどのような考えか。
4	6番 佐藤 一夫	1. 古殿町郷土文化保存伝習施設ふるさとセンターの有効利用について (町長・教育長)	(1) 施設が公民館の隣ということで、当初は利便性が良く利用者も多かったと聞いているが、最近の状況はどうか。 (2) 展示資料を道の駅エリアに移転し、周辺整備の充実を図り、道の駅と資料館の連携により利用者へのサービス向上が図られるのではないか。 (3) 展示資料移転後のふるさとセンターは、公民館の中ホールとしての利用は考えられないか。
		2. 平成 22 年度決算の総括と、今後の財政運営について (町 長)	(1) 平成 22 年度の決算をどのように総括しているのか。 (2) 歳入歳出とも過去 9 年間で最高額になっているが、その特徴は。 (3) 健全な財政運営がなされてはいるが、地方債残高 43 億についての見解は。 (4) 財調を含め、様々な基金を保有しているが、リスクマネーの考え方についてはどうか。
5	3番 高木 節男	1. 塩の道の活用による町づくりは (町 長)	(1) 現在、仁田までの定期路線バスを、上遠野まで再開通させる考えはあるのか。 (2) 御斎所街道の改良はもとより、昔の塩の道の平潟街道の改修の考え方は。 (3) 塩の道の中継点として、市が盛んに行われた時代の歴史的価値を、流鏝馬と共に後世に伝えるための検討などされているか。
6	8番 岡部 淳一	1. 人口減少と雇用問題について (町 長)	(1) この間の人口減少の原因についてどう分析しているのか。 (2) 働く場がない現状に追い打ちをかけるような大震災・原発事故も減少に影響しているのか。 (3) 郡内や町における雇用状況、また失業者の実態については、把握や調査はしているのか。しているとしたらどんな実情か。

番号	質問者	質問事項	要 旨
6	8 番 岡部 淳一	1. 人口減少と雇用問題 について (町 長)	(4) 新たな雇用を促進する施策や対策として考えていることはあるのか。 (5) 今年度後期分緊急雇用の申込状況と採用決定はどうなったのか。 (6) 緊急雇用が終了した場合、これまで働いてきた方々については、どう対処する考えなのか。
		2. スクールバス運行 と学童保育の現況 について (町長・教育長)	(1) スクールバス運行上、改善しなければならないことや新たな事態の発生などはなかったのか。 (2) (小学生の送迎) 福島交通以外に委託している部分はあるのか。 (3) 現在の学童保育数と体制は。 (4) 学童保育に参加している保護者、参加していない保護者から何か要望等は上がっているのか。 (5) 今後、保育場所を含む、より充実した形について、どう考えているのか。
		3. 原発事故による放射能被害と引き続き対策対応について (町 長)	(1) 町が実施しているモニタリングと情報公開は具体的にどうしているのか。 (2) 保育所、幼稚園、小中学校でのモニタリングは系統的、実務的な方法で取り組んでいるのか。ホットスポットはないのか。 (3) 除染に対する基本的な考え方と、これまで実施した具体的な除染内容は何か。 (4) 食物全体に関する独自調査と情報公開について、どう取り組んでいくのか。 (5) 実害を被った全ての事態に対しての、具体的な賠償問題は、現在どんなところまで進んでいるのか。 (6) 風評被害について町内の実情について調査はしているのか。賠償・補償問題はどうなっているのか。 (7) 県としての健康調査は実施されるが、町として独自に調査・健診するなどについては考えているのか。
		4. 大震災発生から半年の現況とこれまでの取り組みは (町 長)	(1) 現時点までの被災実態について具体的に伺います。 (2) 県内では家屋の被害判定について相当数の再調査が行われているが、町内でも再調査による見直しはあったのか。 (3) 被災した家屋・宅地等で、公的支援を受けられた件数と支援内容は。

番号	質問者	質問事項	要 旨
6	8 番 岡部 淳一	4. 大震災発生から半年の現況とこれまでの取り組みは (町 長)	(4) 国の生活支援制度による一部損壊への対応については、どうなったのか。 (5) 今後も住宅などの修復によるガレキが発生すると思うが、町の支援についてはどう考えているのか。 (6) 震災関連の予算措置において、国県の助成・補助と町の独自支出はどう推移するのか。
7	1 2 番 近内 光英	1. ふるどのクリニックとの契約の推移について (町 長)	(1) 診療所施設の契約の状況はどうなっているのか。
		3. 賃貸貸付物件の現況について (町 長)	(1) 診療所開設に関する協定第4条に基づく、医療機関等の有償貸し付けの現況はどうなっているか。 (2) 今までに廃棄処理がなされた貸付物品について、その手続きはどうしたのか。